資料3

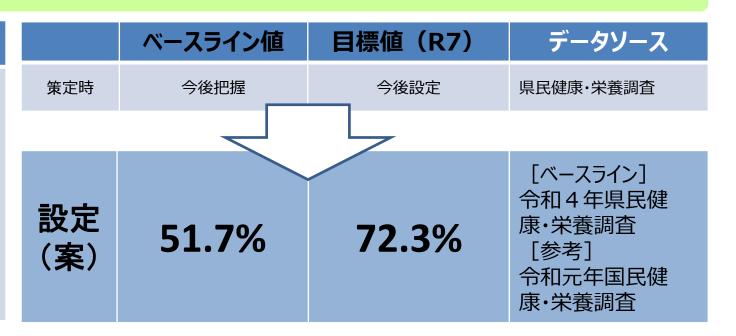
第4期宮城県食育推進プラン目標値の設定について

健康推進課

第4期宮城県食育推進プラン目標値の設定(案)

災害時に備 えて非常用 食料を用意 している世帯 の割合

目標指標項目



目標値の設定理由

- 令和 4 年県民・健康栄養調査によると、宮城県における「災害時に非常用食料を用意している世帯の割合」は51.7%であった。
- 全国規模の類似調査として令和元年国民・健康栄養調査では 53.8%であった。本県はやや下回っている。
- 第4期食育推進プランでは、令和元年国民・健康栄養調査の中のブロック別最高値を参考に、目標値を72.3%と設定する。

第4期宮城県食育推進プラン目標値の設定(案)

災害時に備えて非常用食料を用意している世帯の割合

○非常用食料を用意しているのは約半数で、全国と同様の傾向にある。

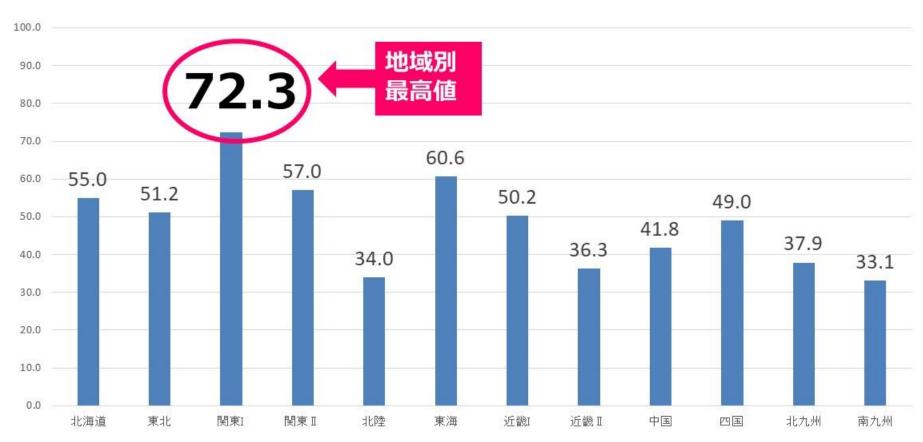


○非常用食料を用意している世帯は、全国と比較し20代で意識が高い傾向がある。

		20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上
宮城県	あり	48.6	51.2	56.3	55.2	53.5	48.2
	なし	51.4	48.8	43.7	44.8	46.5	51.8
全国	あり	26.6	59.8	55.4	53.1	56.4	52.4
	なし	73.4	40.2	44.6	46.9	43.6	47.6

第4期宮城県食育推進プラン目標値の設定(案)

ブロック別「災害時に備えて非常用食料を用意している世帯の割合」



ブロック名

関東 I: 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

近畿I京都府、大阪府、兵庫県

関東Ⅱ:茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県 近畿Ⅱ:奈良県、和歌山県、滋賀県

令和元年国民•健康栄養調査